

資料 1

令和元年6月19日提出

石狩市生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー
系統確保維持計画）（案）について

石狩市 環境市民部

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 石狩市地域公共交通会議
住 所 石狩市花川北6条1丁目30番地2
代表者氏名 会 長 新 岡 研 一 郎 印

地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書

地域内フィーダー系統確保維持計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、別添の記載すべき事項を全て記した地域内フィーダー系統確保維持計画を添付すること。

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画を含む)

令和元年6月19日

(名称)石狩市地域公共交通会議

生活交通確保維持改善計画の名称
石狩市生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)
1. 地域公共交通確保維持改善事業に係る目的・必要性
石狩市浜益区内を運行する公共交通の利用者は、区内の人口減少などを契機として減少の一途を辿っており、北海道中央バスの札幌浜益線(定期定路線)は浜益区の区間が不採算路線となり、平成28年3月をもって廃止となった。 また、石狩市全体の高齢化率が31.7%(平成30年10月現在)であるのに対し、浜益区の高齢化は55.7%(平成30年10月現在)と高齢化が著しく進行している様子が見受けられ、高齢社会における地域住民の生活交通の確保が重要である。 このようなことから、事業採算性を意識しながら高齢者等の交通弱者の「生活の足」を確保するための、利便性が高く、将来に亘って持続可能な公共交通体系を構築する必要がある。 そのため、石狩市浜益区における高齢社会や住民ニーズに即し、かつバス交通に関する財政負担の軽減のため、浜益区内全域を網羅するとともに、幹線バス(北海道中央バス・沿岸バス)との接続を目的とした、持続可能な公共交通体系を平成28年4月より導入し、区民の生活利便性の向上を図ることを目的とする。 平成30年4月28日より道の駅石狩「あいろーど厚田」が北海道中央バスの札幌厚田線の結節点となったことにより、待合施設の充実が図られ、利用者の利便性の向上に繋がる。
2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果
(1)事業の目標
地域公共交通確保維持改善事業の実施に当たり、以下の目標を設定する。 【目標】浜益厚田間乗合自動車運行事業の年間利用者数 令和2年度(R1.10~R2.9) 1,456人 平成30補助年度(平成29年10月~平成30年9月)実績1,366名の7%増 (各系統の稼働率実績に合わせて調整率を設定し計算)
(2)事業の効果
・石狩市浜益区における公共交通を維持することにより、高齢者等の交通弱者の買い物・通院等の生活や小中学生の部活動等に係る移動を確保することができる。 ・地域間幹線系統との接続により、広域的な移動を支援することができる。
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
・引き続き、利用実績の把握、分析により、実態や利用者ニーズに合わせた運行系統エリアの見直し、ダイヤ改正等の検討を行う。 ・中央バス札幌厚田線が終点(道の駅あいろーど厚田)に到着する際の車内アナウンスで、浜益厚田間乗合自動車の乗り換えができることを放送し、路線バス利用者の乗り継ぎ利用拡大を図る。
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者
石狩市(市町村自家用有償旅客運送事業者)
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
石狩市(市町村自家用有償旅客運送事業者)

17. 協議会の開催状況と主な議論	
<ul style="list-style-type: none">・平成30年6月6日(水)平成30年度第1回石狩市地域公共交通会議 地域生活交通確保維持改善計画の提出について 生活交通改善事業計画の策定について・平成31年1月17日(月)平成30年度第2回石狩市地域公共交通会議(書面協議) 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持計画)事業評価について 地域公共交通確保維持改善計画(バリアフリー化設備等整備事業)事業評価について・令和元年6月19日(水)令和元年度第1回石狩市地域公共交通会議 石狩市生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)(案)について	
18. 利用者等の意見の反映状況	
<ul style="list-style-type: none">・地域公共交通会議には各種団体の他、浜益区民から利用者及び住民を代表する委員に参加いただき、会議での議論を反映して計画を作成した。・地域からの要望に基づき、浜益厚田間乗合自動車の運賃補助制度を改定し、浜益中学校生徒の部活動に伴う利用に加え、平成30年4月からは浜益小学校児童のスポーツ少年団活動に伴う利用を補助対象としている。	
19. 協議会メンバーの構成員	
関係都道府県 関係市区町村 交通事業者・交通施設管理者等 地方運輸局 北海道運輸局札幌運輸支局 その他協議会が必要と認める者	北海道石狩振興局地域創生部地域政策課長 石狩市環境市民部長 北海道中央バス株式会社石狩営業所長 首席運輸企画専門官 厚田区自治連合会代表、浜益自治会連合会代表、 社団法人北海道バス協会専務理事、 北海道地方交通運輸産業労働組合協議会副議長、 一般公募2名

担当者連絡先

(住所) 石狩市花川北6条1丁目30番地2

(所属) 石狩市環境市民部広聴・市民生活課

(氏名) 渡邊 史章

(電話) 0133-72-3191

(e-mail) fumiaki.watanabe@city.ishikari.hokkaido.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内ファイダー系統)

令和2年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内ファイダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)		
			起点	経由地	終点				運行態様 の別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策
石狩市	石狩市	(1) 浜益南北方面	浜益温泉	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	191 日	89.5 回			
	石狩市	(2) 浜益東方面	浜益	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	50 日	13.5 回			
	石狩市	(3) 厚田方面	雄冬	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	241 日	259.0 回			
					往 km 復 km	日	回				
					往 km 復 km	日	回				

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらからの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内ファイダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内ファイダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市町村名	石狩市
------	-----

(単位:人)

	人口
人口集中地区以外	14,396
交通不便地域	3,255

交通不便地域の内訳

人口	対象地区	根拠法
1,927	厚田区	過疎地域自立促進特別措置法
1,328	浜益区	過疎地域自立促進特別措置法

国庫補助上限額の算定

対象人口	算定式	国庫補助上限額
14,396	14396人 × × + 万円 = 0千円	0円

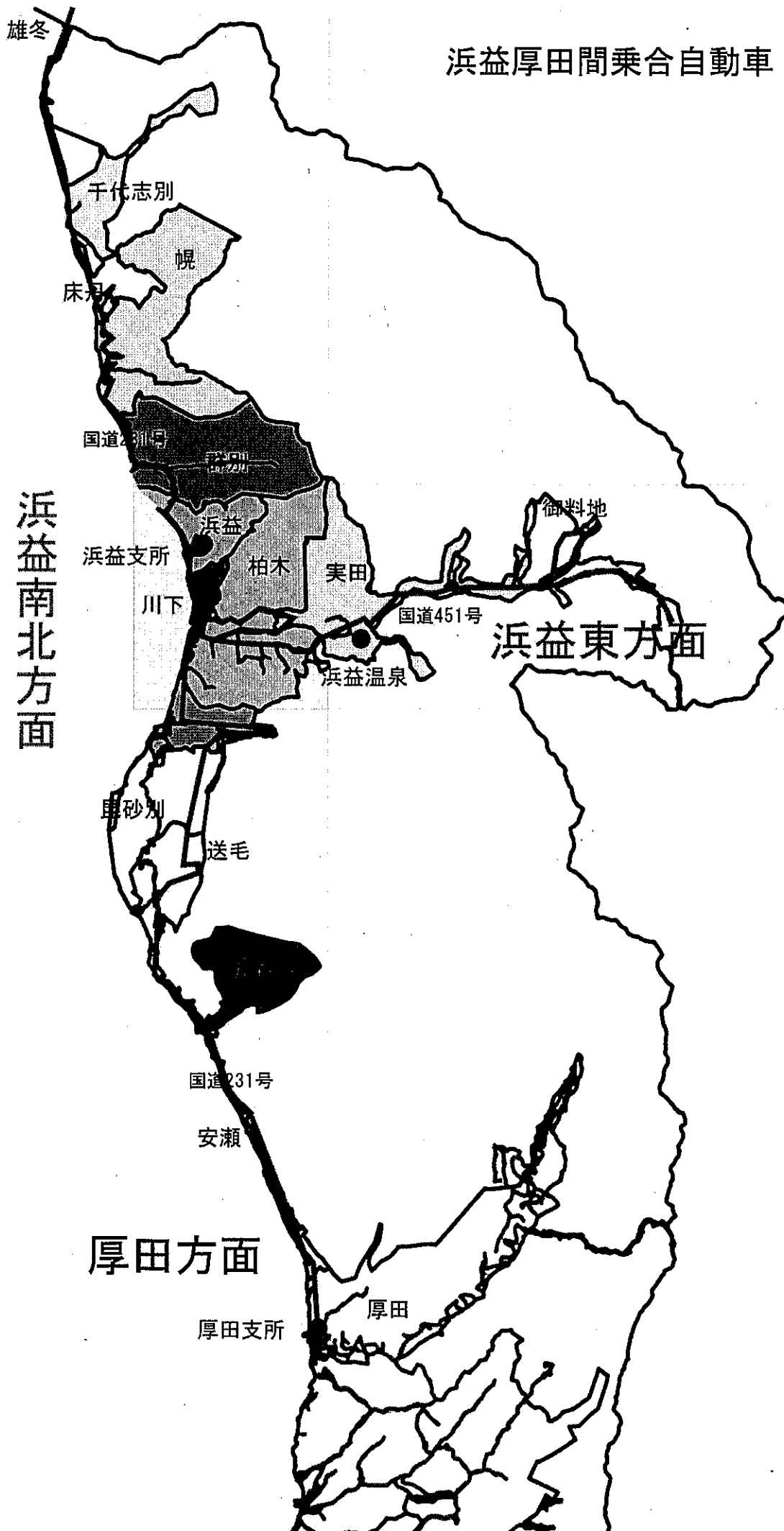
(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域（過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。）、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領（2.（1）④）に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3.に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2) 添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

浜益厚田間乗合自動車 運行系統図

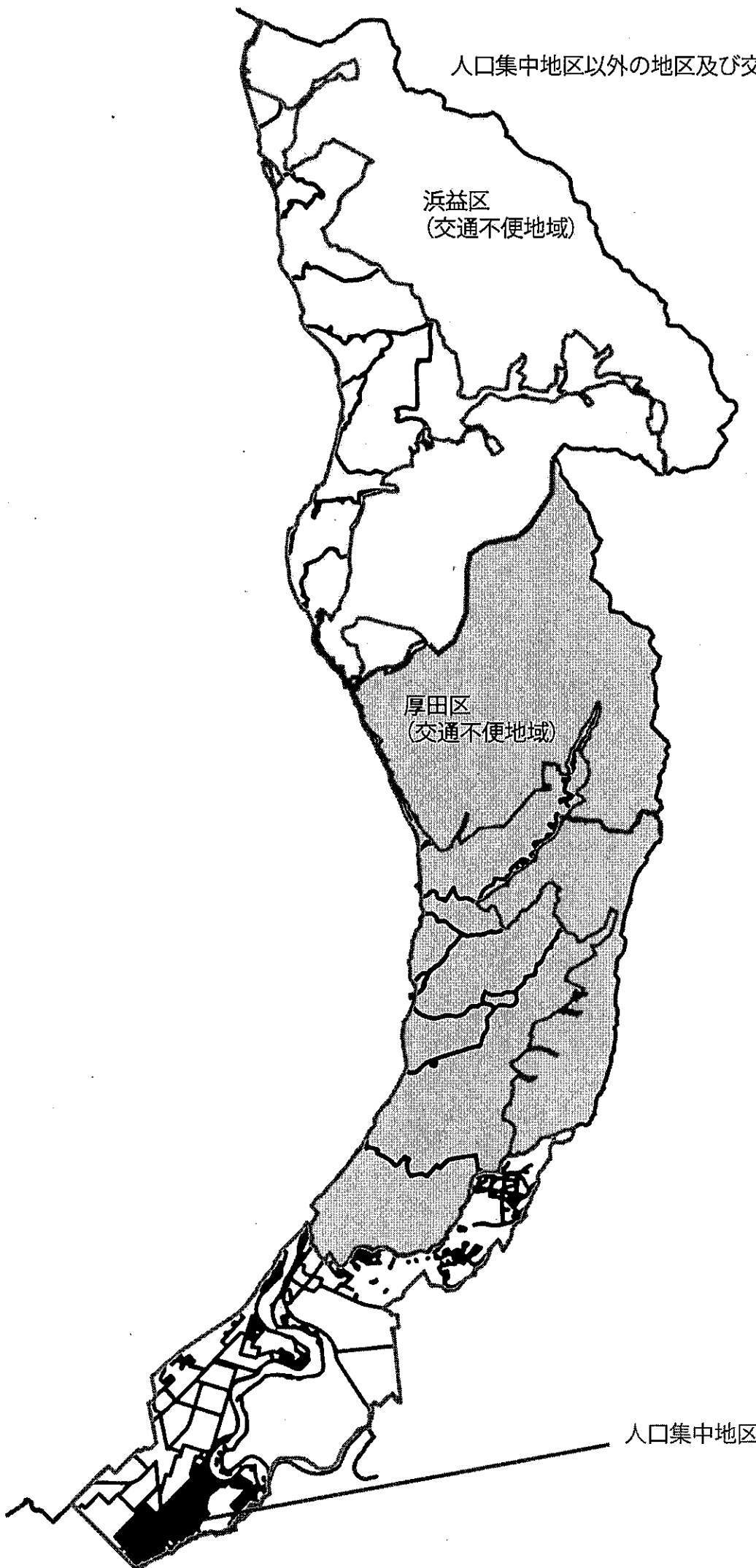


浜益南北方面

浜益東方面

厚田方面

人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分図



浜益区
(交通不便地域)

厚田区
(交通不便地域)

人口集中地区

運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		浜益南北方面		計画運行日数 B	191.0	計画運行回数 (い) E	89.5	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整%	C×D=E			
1年 10月	月 火	往	16	16.0	45.0%	7.5			
		復							
	木 金	往							
		復							
小計			16	16.0		7.5			

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往	復	調整%	C×D=E					
						1年 11月	月 火	往	1	16
復	1									
木 金	往									
	復									
小計			16	16.0		7.5				

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往 <th rowspan="2">復 <th rowspan="2">調整%</th> <th rowspan="2">C×D=E</th> </th>	復 <th rowspan="2">調整%</th> <th rowspan="2">C×D=E</th>	調整%	C×D=E					
						1年 12月	月 火	往	1	16
復	1									
木 金	往									
	復									
小計			16	16.0		7.5				

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往 <th rowspan="2">復 <th rowspan="2">調整%</th> <th rowspan="2">C×D=E</th> </th>	復 <th rowspan="2">調整%</th> <th rowspan="2">C×D=E</th>	調整%	C×D=E					
						2年 1月	月 火	往	1	15
復	1									
木 金	往									
	復									
小計			15	15.0		7.0				

運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		浜益南北方面		計画運行日数 B	191.0	計画運行回数 (イ) E	89.5	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整% D	C×D=E		
2年 2月	月 火	往	14	14.0	45.0%	6.5		
		復						
	木 金	往						
		復						
小計			14	14.0		6.5		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整% D	C×D=E		
2年 3月	月 火	往	17	17.0	45.0%	8.0		
		復						
	木 金	往						
		復						
小計			17	17.0		8.0		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整% D	C×D=E		
2年 4月	月 火	往	17	17.0	45.0%	8.0		
		復						
	木 金	往						
		復						
小計			17	17.0		8.0		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整% D	C×D=E		
2年 5月	月 火	往	15	15.0	45.0%	7.0		
		復						
	木 金	往						
		復						
小計			15	15.0		7.0		

運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		浜益南北方面		計画運行日数 B	191.0	計画運行回数 (い) E	89.5	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
2年 6月	月火 木金	往		18	18.0	45.0%	8.5		
		復	1						
		往							
		復							
		往							
		復							
小計			18	18.0		8.5			

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往	復	D	C×D=E					
						2年 7月	月火 木金	往	1	16
復	1									
	往									
	復									
	往									
	復									
小計			16	16.0		7.5				

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往	復	D	C×D=E					
						2年 8月	月火 木金	往	1	16
復	1									
	往									
	復									
	往									
	復									
小計			16	16.0		7.5				

年月		曜日区分		片道・循環回数 A		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
年月	曜日区分	往	復	D	C×D=E					
						2年 9月	月火 木金	往	1	15
復	1									
	往									
	復									
	往									
	復									
小計			15	15.0		7.0				
合計				191	191.0		89.5			

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		浜益東方面		計画運行日数 B	50.0	計画運行回数 (い) E	13.5	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
1年 10月	水	往	1	5	5.0	25.0%	1.5		
		復	1						
		往							
		復							
		往							
		復							
小計			5	50.0		13.5			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
1年 11月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0		
		復	1						
		往							
		復							
		往							
		復							
小計			4	40.0		10.0			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
1年 12月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0		
		復	1						
		往							
		復							
		往							
		復							
小計			4	40.0		10.0			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
2年 1月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0		
		復	1						
		往							
		復							
		往							
		復							
小計			4	40.0		10.0			

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		計画運行日数 B		50.0			
浜益東方面		計画運行回数 (い) E		13.5			
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	計画		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
				運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		
				調整%	C×D=E		
2年 2月	水	往	4	4.0	25.0%	1.0	1
		復					1
		循					
		往					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
小計			4	4.0		1.0	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	計画		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
				運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		
				調整%	C×D=E		
2年 3月	水	往	4	4.0	25.0%	1.0	1
		復					1
		循					
		往					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
小計			4	4.0		1.0	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	計画		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
				運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		
				調整%	C×D=E		
2年 4月	水	往	4	4.0	25.0%	1.0	1
		復					1
		循					
		往					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
小計			4	4.0		1.0	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	計画		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
				運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		
				調整%	C×D=E		
2年 5月	水	往	3	3.0	25.0%	1.0	1
		復					1
		循					
		往					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
		往					
		復					
		循					
小計			3	3.0		1.0	

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		浜益東方面		計画運行日数 B	50.0	計画運行回数 (い) E	13.5
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	計画 調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 6月	水	往 1	4	4.0	25.0%	1.0	
		復 1					
	往						
	復						
小計			4	4.0		1.0	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	計画 調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 7月	水	往 1	5	5.0	25.0%	1.5	
		復 1					
	往						
	復						
小計			5	5.0		1.5	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	計画 調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 8月	水	往 1	4	4.0	25.0%	1.0	
		復 1					
	往						
	復						
小計			4	4.0		1.0	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	計画 調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 9月	水	往 1	5	5.0	25.0%	1.5	
		復 1					
	往						
	復						
小計			5	5.0		1.5	
合計			50	50.0		13.5	

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		厚田方面		計画運行日数 B	241.0	計画運行回数 (イ) E	259.0	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整%	C×D=E			
1年 10月	月火木金	往 4	16	48.0	35.0%	17.0			
		復 2							
	水	往 4	5	15.0	35.0%	5.5			
		復 2							
	往								
	復								
小計			21	63.0		22.5			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整%	C×D=E	
1年 11月	月火木金	往 4	16	48.0	35.0%	17.0	
		復 2					
	水	往 4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			20	60.0		21.5	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整%	C×D=E	
1年 12月	月火木金	往 4	16	48.0	35.0%	17.0	
		復 2					
	水	往 4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			20	60.0		21.5	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整%	C×D=E	
2年 1月	月火木金	往 4	15	45.0	35.0%	16.0	
		復 2					
	水	往 4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			19	57.0		20.5	

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		厚田方面		計画運行日数 B	241.0	計画運行回数 (い) E	259.0	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整%	C×D=E			
2年 2月	月火木金	往	4	14	42.0	35.0%	15.0		
		復	2						
	水	往	4	4	12.0	35.0%	4.5		
		復	2						
	往								
	復								
	往								
	復								
小計			18	54.0		19.5			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整%	C×D=E		
2年 3月	月火木金	往	4	17	51.0	35.0%	18.0	
		復	2					
	水	往	4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復	2					
	往							
	復							
	往							
	復							
小計			21	63.0		22.5		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整%	C×D=E		
2年 4月	月火木金	往	4	17	51.0	35.0%	18.0	
		復	2					
	水	往	4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復	2					
	往							
	復							
	往							
	復							
小計			21	63.0		22.5		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
					調整%	C×D=E		
2年 5月	月火木金	往	4	15	45.0	35.0%	16.0	
		復	2					
	水	往	4	3	9.0	35.0%	3.5	
		復	2					
	往							
	復							
	往							
	復							
小計			18	54.0		19.5		

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回

運行系統		厚田方面		計画運行日数 B	241.0	計画運行回数 (イ) E	259.0	備考	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D=E			
2年 6月	月火木金	往 4	18	54.0	35.0%	19.0			
		復 2							
	水	往 4	4	12.0	35.0%	4.5			
		復 2							
	往								
	復								
小計			22	66.0		23.5			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 7月	月火木金	往 4	16	48.0	35.0%	17.0	
		復 2					
	水	往 4	5	15.0	35.0%	5.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			21	63.0		22.5	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 8月	月火木金	往 4	16	48.0	35.0%	17.0	
		復 2					
	水	往 4	4	12.0	35.0%	4.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			20	60.0		21.5	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
					調整% D	C×D=E	
2年 9月	月火木金	往 4	15	45.0	35.0%	16.0	
		復 2					
	水	往 4	5	15.0	35.0%	5.5	
		復 2					
	往						
	復						
小計			20	60.0		21.5	
合計			241	723.0		259.0	